



エコプロダクツ 2009出展レポート

平成21年12月10日(木)～12月12日(土)に東京ビッグサイト(東京都江東区有明)で開催された日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ2009」に出展しました。今年で11回目となる同展示会には約800社・団体が出展し、各々の環境活動を全国へ向けて発信していました。今年で7回目の出展となる本学は、昨年に引き続き学生ISO委員会のメンバーが同委員会や本学環境系サークルなどの活動を来場者に積極的にPRしました。

なお、会場全体の来場者数は3日間で延べ182,510人、本学ブース来場者数は約1,300人でした。



米子ー鳥取間駅伝競走大会 2年連続出場!!

平成21年11月7日(土)、8日(日)第64回米子ー鳥取間駅伝競走大会に本学陸上部駅伝チームが昨年に引き続き出場しました。

115.4kmを7時間43分で走りきり、39位(57チーム参加)という好成績を収めました。

初参加だった昨年と比べ個々の力が上がってきており、環境政策学科2年の川本君が6区・10区を走って共に一般の部区間6位に、同じく9区を走った環境政策学科2年金谷君が一般の部区間7位になりました。



浅川研究室が、推定「卑弥呼の館」の復元に取り組みました

奈良県桜井市の纏向遺跡で出土した推定「卑弥呼の館」を復元しました。これまで浅川研究室は青谷上寺地遺跡で出土した約7,000点の建築部材から弥生時代の「楼観」などの復元研究に取り組んできましたが、推定「卑弥呼の館」はその延長線上にある最新の弥生建築研究です。外観は古墳時代の入母屋造家形埴輪をモデルとして、その構造材の90%以上に青谷上寺地の建築部材を採用しました。平面は4間

×4間で、後の紫宸殿(内裏の正殿)の源流ではないかと推定し、4隅に階段を設けました。

この建物が紫宸殿の源流であるならば、魏志倭人伝にいうところの「宮室」そのものと言えるでしょう。



「日韓青少年共同ボランティア事業 訪韓プログラム」に本学の学生が参加しました

政府が進める「21世紀東アジア青少年大交流計画」(JENESYS Programme)の一環として(財)日韓文化交流基金が実施する「日韓青少年共同ボランティア事業 訪韓プログラム」に、長毅さん(環境デザイン学科3年)、木下翔太さん(環境デザイン学科3年)、山田航平さん(環境政策学科3年)、岡田和夫さん(環境政策経営学科2年)の4名が選ばれ、3月22日から一週間にわたり日韓の大学生交流に参加しました。

また、訪韓団の団長は本学環境マネジメント学科の福嶋義宏教授が務めました。



本学 衣川教授が、鳥取県循環型社会推進功労者として表彰されました

平成22年3月15日 鳥取県知事公邸において、平成21年度鳥取県循環型社会推進功労者知事表彰が行われ、環境政策経営学科 衣川益弘教授が表彰されました。

衣川教授は、平成14年度から「グリーン購入ととりネット」事務局として、講演会、エコイベント等を通じて県民を対象とした環境教育を実施していること、加えて民間企業と協同でハンダの再生利用技術について研究し特許を取得したこと功績が認められました。



株式会社タクマと共同研究の協定書を締結しました

平成22年2月25日(木)本学と株式会社タクマ(本社:兵庫県尼崎市)は、触媒接触分解技術により廃食用油から製造した「次世代バイオ燃料」をスクールバス等の自動車燃料として使用する実証試験を開始することになり、協定書を締結しました。

昨今、エネルギーセキュリティや地球温暖化の観点から、バイオ燃料の利用が進められており、特に食料と競合しない廃棄物系由来のバイオ燃料の開発が強く求められています。

このような状況を踏まえこの共同研究では、これまで本学が構築した廃食用油の回収システムを活用し、新たな「次世代バイオ燃料」をスクールバスや公用車の燃料として使用し、その適用性を評価することを目的に、今後1年間にわたり取り組みます。



鳥取環境大学改革検討委員会が 理事長に報告書を提出しました

平成22年1月28日 鳥取環境大学改革検討委員会(委員長:清水 昭允)は第8回目となる委員会を開催し、取りまとめた報告書を同日、八村理事長に提出しました。

同委員会は、『県民・市民の視点で幅広い見地から鳥取環境大学の今後の在り方を検討する』ことを目的に、平成20年4月理事会の下に設置されました。調査検討項目を「①学生確保対策 ②授業料の額 ③学生定員及び学科編成 ④設置形態を含む本学の在り方」とし、平成21年5月から8回の委員会と4回の勉強会を開催し、検討を重ねてきました。

報告書では、本学が学生確保策や学科編成等の『大学改革』により一層取り組むことと、設置形態の変更については、理事会で十分議論を行い、鳥取県や鳥取市などの関係機関と早急に協議・調整することを求めています。

